



**長寿をお祝い  
100歳おめでとうになります**

9月1日、笛吹つよさん（鯖波）と藤本スエヲさん（奥野々）のお二人が100歳の誕生日を迎えられました。

2日、川野町長がお祝金贈呈と慰問に在宅の笛吹さんを訪れました。「おめでとつございます。お元氣そつでなによりですな」と話しかけられると、長寿の秘訣を二つ披露。一つは、荷造り用ビニールテープを使って籠を編むこと。もう一つは、お酒を嗜むことで、「コップ一杯の熱燗はとても美味しい」と笑みをこぼしながら話されました。

9月15日現在、お二人を加え、町内の100歳以上の方は11人になりました。



**ふくいきらめきフェスティバル2011  
南越前町大会**

8月21日、南条文化会館でふくいきらめきフェスティバル2011南越前町大会が開催されました。「つたえる言葉、つたわる心、想いはひとつで明るい未来」をテーマにパネルディスカッションやワークショップなどが行われ、500人以上の人々が集まりました。

「次世代に向けての男女共同参画」と題したディスカッションには、地元の中生もパネラーとして参加。学校生活や家庭での男女の関わりについて活発な討論がなされ、目指す共同参画社会への理解を深めました。



**人権の花運動  
思いやりみんなにっこり笑顔の花**

9月14日、南条小学校で5年生を対象とした人権教室と人権の花贈呈式が行われました。これは、花を育てることを通じて協力や感謝することの大切さを学び、人権についての理解を深めてもらうと、町と武生人権啓発活動地域ネットワーク協議会が開いたものです。

南越前地区人権擁護委員による人権教室では、「花も人もそれぞれ個性がある。区別はあっても差別はあってはならない。懸命に生きて輝くことが大切」との話に真剣に耳を傾けていました。その後、玄関先でプランターと花壇に日々草の苗を移植。「笑顔の花」が咲きますようにとこころを込めて作業しました。



**環境学習講座「EVまなび隊  
できるEVから始めよう」**

9月13日、河野保育園で電気自動車を活用した環境学習講座が開かれました。これは、次世代を担う子どもたちに、地球温暖化問題などに関心を持ってもらい、日常生活での省エネ活動の実践につなげてもらうと福井県が行っている活動です。

園内で、地球温暖化についての紙芝居を見たあとに、おまかかねの電気自動車に乗りこみ園の周りをひと回り。「家の車より静かだった」と口をそろえて感想を言い合っていました。また、手回し発電機を使った体験学習も行われ、楽しみながら省エネについて学んでいました。